

学びの流れ 1・2年で視野を広げ、3・4年で専門性を深める。

卒業基準単位数:124
 教養的科目:≧24
 専門科目:≧84
 ※2026年4月1日入学の学生の場合。

	1 学びの基礎を徹底的に修得 年次	2 仏教の基本概念を体系的に学修 年次	3 専門領域の学びを深める 年次	4 学びの集大成卒業論文・卒業制作 年次	
必修科目	<ul style="list-style-type: none"> ◦字彙の基礎Ⅰ・Ⅱ ◦英語Ⅰ・2・3・4 ◦仏教学演習基礎Ⅰ・2 ◦文化遺産・芸術研究入門 ◦歴史・思想研究入門 ◦日本宗教・文化研究入門 ◦法華仏教研究入門 	<ul style="list-style-type: none"> ◦仏教研究基礎Ⅰ・2 ◦ゼミナール基礎 ◦仏教学概論Ⅰ・2 【文化遺産・芸術コース】 ◦文化遺産概論 ◦インド文化概論 ◦東南アジア文化概論 ◦中国文化概論 【歴史・思想コース】 ◦インド仏教思想概論 ◦中国仏教思想概論 ◦インド仏教史概論 ◦中国仏教史概論 【日本宗教・文化コース】 ◦日本宗教概論 ◦日本仏教史概論 ◦日本文化概論 ◦現代宗教研究 【法華仏教コース】 ◦宗学概論Ⅰ・2 ◦宗学概論Ⅰ・2 ◦日蓮聖人伝Ⅰ・2 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ゼミナールⅠ・2 【法華仏教コース】 ◦法華経概論Ⅰ・2 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ゼミナール3・4 ◦卒業論文 	
選択必修科目	<ul style="list-style-type: none"> 【文化遺産・芸術コース】 ◦芸術実習基礎 	<ul style="list-style-type: none"> ◦文獻読解基礎演習【古文漢文】Ⅰ・2 ◦文獻読解基礎演習【英語】Ⅰ・2 【文化遺産・芸術コース】 ◦インド仏教思想概論 ◦中国仏教思想概論 ◦インド仏教史概論 ◦中国仏教史概論 ◦文化遺産特講Ⅰ ◦アジア美術史Ⅰ・2 ◦日本美術史Ⅰ・2 ◦芸術実習【仏像Ⅰ】 【歴史・思想コース】 ◦サンスクリット語初級Ⅰ・Ⅱ ◦仏教思想特講Ⅰ・2 ◦仏教史特講Ⅰ・2 ◦文化遺産概論 ◦インド文化概論 ◦東南アジア文化概論 ◦中国文化概論 【日本宗教・文化コース】 ◦雑学概論 ◦浄土学概論 ◦真言学概論 ◦神道学概論 ◦日本宗教思想特講Ⅰ・2 ◦日本仏教史特講Ⅰ・2 ◦日本宗教史 ◦日蓮聖人伝Ⅰ・2 ◦宗教学 ◦宗教史 ◦現代宗教特講Ⅰ・2 ◦宗学概論Ⅰ・2 【法華仏教コース】 ◦日本宗教概論 ◦天台学概論Ⅰ・2 ◦現代宗教研究 ◦立正安国論講義Ⅰ・2 ◦インド仏教史概論 ◦仏教カウンセリング ◦仏教デスエデュケーション ◦宗教学人法 	<ul style="list-style-type: none"> ◦サンスクリット語中級Ⅰ・Ⅱ ◦法華思想史Ⅰ・2 ◦法華思想特講Ⅰ・2 ◦法華経概論Ⅰ・2 	<ul style="list-style-type: none"> ◦文化遺産芸術コース ◦歴史思想コース ◦日本宗教文化コース ◦法華仏教コース 	<ul style="list-style-type: none"> ◦文化遺産芸術コース ◦歴史思想コース ◦日本宗教文化コース ◦法華仏教コース
選択科目	<ul style="list-style-type: none"> ◦海外仏教文化研修Ⅰ・2・3・4 ◦国内仏教文化研修Ⅰ・2・3・4 ◦世界の言語と文化【中国語】 ◦世界の言語と文化【ドイツ語】 ◦世界の言語と文化【フランス語】 ◦世界の言語と文化【ハンガール】 ◦日本語表現基礎 ◦古文漢文表現基礎 	<ul style="list-style-type: none"> ◦仏教文化特講Ⅰ・2 ◦人文科学とコンピュータ ◦仏教考古学研究Ⅰ・2 ◦世界文化研究Ⅰ・2 ◦仏教文化研究Ⅰ・2 ◦芸術研究Ⅰ・2 	<ul style="list-style-type: none"> ◦サンスクリット語中級Ⅰ・Ⅱ ◦法華思想史Ⅰ・2 ◦法華思想特講Ⅰ・2 ◦法華経概論Ⅰ・2 	<ul style="list-style-type: none"> ◦文化遺産芸術コース ◦歴史思想コース ◦日本宗教文化コース ◦法華仏教コース 	<ul style="list-style-type: none"> ◦サンスクリット語中級Ⅰ・Ⅱ ◦法華思想史Ⅰ・2 ◦法華思想特講Ⅰ・2 ◦法華経概論Ⅰ・2

※学修期間相互履修制度がある学部もあります。詳細は各学部へお問い合わせください。 ※カリキュラムは変更される場合があります。

進路・就職 思想・文化を読み解く力を多様な場で生かす。

学びを深めるなかで見出した“今を生きる智慧”を生かし、さまざまな職業で活躍します。

学部で身につく力

- 1 多様な文化や思想に触れるなかで培う“人間”や“本質”を理解する力
- 2 日本人の文化や思想を追求し今を生きるための智慧を生み出す応用力
- 3 仏教や関連領域の専門知識と関連する免許・資格取得に必要なスキル

資格・免許

詳しくはP.130へ

【教員免許】

- 中学校教諭一種免許状（社会）
- 中学校教諭一種免許状（宗教）
- 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）
- 高等学校教諭一種免許状（公民）
- 高等学校教諭一種免許状（宗教）
- 学校図書館司書教諭（任用資格）

【専門職】

- 博物館学芸員（任用資格）
- 図書館司書

【行政職】

- 社会教育主事（任用資格）
- 社会福祉主事（任用資格）
- 社会教育士（任用資格）

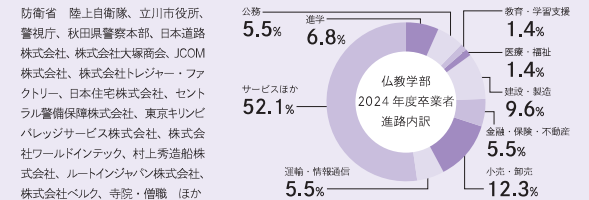
合格・取得サポート講座

- 日蓮宗教師資格
- 【対応講座】 僧侶講座
- TOEIC® TEST
- 実用英語技能検定
- 中国語検定試験
- 【関連科目】 英語 / 英用英語

進路・将来像

- 中学校社会科教諭
- 中学校宗教科教諭
- 高等学校公民科教諭
- 高等学校宗教科教諭
- 学校図書館司書教諭
- 図書館司書
- 博物館学芸員
- コンピュータ関連企業
- 総合出版社
- 専門出版社
- 医療・福祉関連企業
- 商社、民間企業全般
- 社会教育主事
- 社会福祉主事
- 社会教育士
- 官公庁
- 各種公務員
- 大学院進学・研究者・僧侶 等

主な進路



卒業論文テーマ

仏教学科

- 呪術と民間信仰をめぐる比較民俗学的研究
- 敦煌の歴史と仏教の展開について
- 中国北朝における仏・道の対立と宗教政策
- インドにおける女神信仰と女性観
- 近現代期におけるミャンマーの宗教問題
- 東国における蓮燈の造像活動についての考察
- 『ラーマヤナ』の猿の戦士ハヌマーン—東南アジアの浮彫を中心に—
- ガンダーラ美術における「大光明の神変」図の宗教的意義について
- 日光東照宮の建築物と色彩が持つ意味
- 琵琶と仏教の関係 ほか

宗学科

- 仏教における本当の幸福とは何か
- 日本仏教と食文化
- 神仏習合の歴史的展開
- 新興宗教と社会問題
- 近世日本における仏教とキリスト教
- 日蓮聖人の生涯
- 日蓮聖人の教えにみる命の向き合い方
- 日蓮宗における福祉活動について
- アメリカ西海岸における日蓮宗の海外布教について
- 法華經における女人成仏 ほか

Topics

新入生をサポート「立正大学仏教学部寄付基金奨励金」

立正大学仏教学部では、本学部卒業生を中心とした方々より、本学部の教育・人材育成に共感して支援いただいた寄付金を基金とした奨励金制度を設けています。入学後、自らの夢や目標をしっかりともち、その実現に向かって努力を重ねる新入生を経済的に支援する、返還の必要のない奨励金です。支給対象者は、入学年度前の11月末までに実施される入学試験の合格者のうち、奨励金選考に合格した方です。詳しい情報は、仏教学部ホームページをご覧ください。



仏教学部ホームページ